

臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同 生活習慣病対策分科会

第 24 期第 1 回委員会 議事録

日時 平成 30 年 2 月 14 日（水）13：00～15：00

場所 日本学術会議 6-C(1)

出席者 秋葉澄伯、磯 博康、井上真奈美、香美祥二、児玉浩子、永田知里、  
那須民江 (skype)、藤原葉子、宮地元彦、安村誠司 (skype)、八谷 寛

欠席者 小林章雄、田畑 泉、村田勝敬

議題

1. 自己紹介

健康・生活科学委員会世話人である秋葉澄伯委員の進行のもと、出席委員が自己紹介をした。

2. 委員長及び役員を選出

下記のように第 24 期の役員を選出した。

委員長：八谷 寛委員

副委員長：磯 博康委員

幹事：児玉浩子委員、藤原葉子委員

3. 分科会設置期間の延長について

平成 30 年 3 月 31 日までとなっている設置期間を第 24 期末まで延長することが承認された。

4. 今後の活動方針

1) 八谷委員長から第 23 期に発出（平成 29 年 9 月 28 日公表）された提言「働く世代の生活習慣病予防一健診・保健指導の今後の展開と若年期からの対策の重要性一」で述べられた 4 項目の概要が説明された。

2) 提言の第 2 項目「小児期・青年期からの生活習慣病予防対策」については、第 24 期でさらに深く掘り下げて別の提言として発出することが予め計画されていたこと、さらにその目的のもとに実施された以下 2 回のシンポジウムの内容が報告された。

- ① 第 52 回日本循環器病予防学会学術集会 H28 年 6 月  
シンポジウム「思春期から青年期の生活習慣の見直しと循環器予防」
  - ② 第 76 回日本公衆衛生学会総会市民公開シンポジウム H29 年 11 月  
「幼少期から思春期・若年成人期における生活週間の見直しと健康増進」
- 3) これらを踏まえ、24 期で発出する提言の骨子案が提案され、意見交換を行った。
- 4) 第 2 回分科会委員会では、提言骨子案に関係した専門家のヒアリングを実施すること、早期に提言案を回覧し意見交換を行うことを決めた。

5. その他

なし